

◆日常の点検・手入れ

■点検・手入れの際の注意

- 日常の点検、手入れは必ず行ってください。
- 点検・手入れは消火し、容器(ボンベ)を取り外し火口、火口付近が完全に冷めてから行ってください。
- 故障または破損と思われるものは絶対使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い求めになった販売店または、当社お客様係フリーダイヤル ☎ 0120-75-5000までご相談ください。

◆故障・異常の見分け方と処置方法

原因 \ 現象	火力が弱い	炎の色が赤い	点炎(ガスは出ている)火しない	ガスが出ない	ガスの臭いがする	炎が吹き切れる	処理方法
ノズルのつまり	○	○		○			点検・修理を依頼する
燃料が残り少ない	○		○				新しい容器(ボンベ)と取り替える
容器(ボンベ)の温度が低い	○		○				容器(ボンベ)を室内に1時間ほど放置する
ガス噴出量が多い			○				ハンドルをOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
容器(ボンベ)の温度が高い			○			○	ハンドルをOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
点火装置の故障			○				点検・修理を依頼する
容器(ボンベ)の取り付け不良				○	○		容器(ボンベ)を取扱説明書どおりに取り付ける
ガス噴出量が少ない			○				ハンドルをONの方向に回しガスの噴出量を多くする

炙りマスター Pro

あぶ
ABURI MASTER
KC-810



取扱説明書

生産物賠償責任保険付

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本製品を安全に正しくお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき大切に保管してください。

■仕様

- 外形寸法：長さ160×幅30×高さ60mm
 重量：210g(本体のみ)
 火口径：φ22mm
 燃焼時間：約1時間20分(KC-860 1本使用時)※1
 約1時間50分(KC-870 1本使用時)※1
 ガス消費量：236g/h(KC-860使用時)※2
 177g/h(KC-870使用時)※2
 発熱量：3.3kW(2,800kcal/h)(KC-860使用時)※2
 2.4kW(2,100kcal/h)(KC-870使用時)※2
 火炎温度：1,400℃～1,600℃
 点火方式：圧電点火方式

- ※1 30分の連続燃焼データより換算したものです。
 ※2 10分間の燃焼データを1時間に換算したものです。

転倒防止
スタビライザー付き

スタビライザー使用上の注意



- 「炙りマスター」を点火させ使用する際は、必ず手に持って行ってください。
- スタビライザーを取り付けて「炙りマスター」を置いたまま点火して使用しないでください。
- スタビライザーは「転倒防止」のための製品です。置く場所、状況により転倒する場合がありますので十分注意してください。
- スタビライザーは新富士バーナー製バーナーガス(ねじ込み式)専用です。それ以外には使用しないでください。カセットガスボンベには使用できません。
- 取り付けの際は指を挟まないように注意し、本製品とボンベの間に隙間がなくしっかり取り付けられていることを確認してください。
- 熱により変形、破損する場合がありますので注意してください。

目次

- 特に注意していただきたいこと 1・4
 日常の点検・手入れ 5
 使用方法 2~3
 故障・異常の見分け方と処置方法 5

◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある ㊚ マークは禁止、㊚ マークは強制を表します。

㊚ 警告 (指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。)

■使用上の注意

- 着火時および使用中は、火口を人体に向けたりのぞきこんだりしないでください。
- 使用中および使用直後は火口、火口付近が熱くなっていますので可燃物を近づけたり手を触れたりしないでください。
- 容器(ボンベ)は正しくセットしてください。容器(ボンベ)のセットが不十分だとガス漏れ事故の原因となります。
- 炭の火起こしにご使用の際は、火が起きたらすぐに器具を消火し、火元から離して置いてください。
- 火のついたまま容器(ボンベ)を取り外したり投げつけたりしないでください。やけど、火災の恐れがあります。

■使用容器(ボンベ)の取扱上の注意

- 容器(ボンベ)は必ずSOTO製品、新富士バーナー製品専用容器(ねじ込み式タイプ)をご使用ください。アウトドア缶は使用できません。
- 容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
- 使用容器(ボンベ)は、火気や直射日光(室内や車内の窓際など)を避け、キャップをして風通しの良い湿気の少ない40℃以下の場所に保管してください。
- 使用容器(ボンベ)をファンヒーターの前など熱気のあたる場所に放置しないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上がり爆発する危険があります。
- 保管してある容器(ボンベ)は、時々点検してサビが発生している場合にはできるだけ早くご使用ください。
- ご使用中は時々、正常に燃焼していることを確認してください。
- 使用容器(ボンベ)を火の中に投じないでください。爆発して危険です。
- 容器(ボンベ)に強い衝撃をあたえないでください。



◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある ㊚ マークは禁止を表します。

㊚ 警告 (指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。)

■使用済み容器(ボンベ)の処理に関する注意

- 容器(ボンベ)にまだガスが残っている場合は、そのまま温度の高い所に放置したり、火の中に投入すると爆発する危険があります。
- 容器(ボンベ)は完全に使いきってから他のゴミと区別して捨ててください。(各自治体の処理方法に従って捨ててください。)

㊚ 注意 (指示に従わない場合は軽傷、または他の財物の損傷を引き起こすことになります。)

■取扱上の注意

- 換気の十分な場所で燃えやすい物や熱に弱い物からは十分離れた場所で使用してください。
- 風の強い時は使用しないでください。
- 火災は悪いもかけぬことから発生することがありますのでご使用の際は、火の元に十分ご注意ください。
- ハンドルは、ご使用中の時以外は締めておいてください。
- ご使用にならない時は容器(ボンベ)を取り外して保管してください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。
- お子様にはは使用させないようにしてください。



■使用容器(ボンベ)

SOTO製品専用容器(ボンベ)
ねじ込み式タイプ

- プロパン混入でパワーアップ
- 逆さ使用OK!
※液体ガスの出にくい吸収体構造

※容器(ボンベ)は別売です。
別途ご購入求めください。

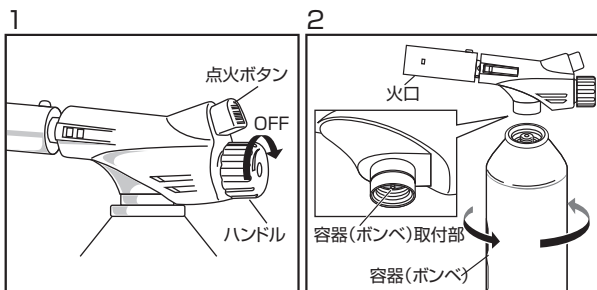


KC-870 KC-860

■容器(ボンベ)の取り付け

1. ハンドルをOFFの方向(右)へ回らなくなるまで回し完全に閉じていることを確認します。
2. 容器(ボンベ)のキャップを外し、容器(ボンベ)先端部を本体の容器(ボンベ)取り付け部(ネジ式接合部)に正しくセットして矢印方向(右ネジ)に自然に止まる程度よりややきつめに締めます。

※この時強く締めすぎると本体が破損したり、容器(ボンベ)の先端部が破損または変形しガスもれやガスが出にくくなる場合がありますので注意してください。



⚠ 警告

ガス漏れに注意してください。容器(ボンベ)取り付け後、“シュー”というガス漏れの音やガスの臭気がするときは、容器(ボンベ)が正しく取り付けられていませんので、もう一度注意して確実に取り付けてください。それでも“シュー”というガス漏れの音やガスの臭気がするときは、使用を中止して点検・修理を依頼してください。

■点火

ハンドルをONの方向(左)に少し回し点火ボタンを“カチッ”というまで押して点火、青色の炎がでることを確認します。点火しない場合は、点火ボタンを繰り返し押します。

⚠ 注意

ガス量が少な過ぎたり多過ぎたりすると点火がしにくくなります。ガス量を調節しながら点火してください。気温、風、湿度等の自然条件により点火条件が変わります。気温が高い時はハンドルの開きを少なめに、気温が低い時はハンドルの開きを多めにして点火してください。

⚠ 注意

使い初めの容器(ボンベ)を使用する時や35℃以上の高温時には生ガス(気化していない白い霧状のガス)が出て炎が大きく立ち上がることがあります。その際は火のついたまま容器(ボンベ)を垂直に置き、生ガスが出なくなるまで2~3分間燃焼させてから使用してください。

■火力調整

火力の調節は炎を確認しながらハンドルで調節します。

■消火

1. ハンドルをOFFの方向(右)へいっぱい回し閉じます。
2. 完全に消火したことを確認後作業を終了します。
※容器(ボンベ)を必ず取り外して保管してください。